

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院薬剤部で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

AST 担当薬剤師による TAZ/PIPC 適正使用への介入効果の検討

2. 対象となる方

2018 年 5 月から 2020 年 4 月に当院にてタゾバクタム・ピペラシリン注の投与をおこなった患者さん

3. 研究の目的

患者さんに薬剤師が介入することで、抗菌薬の投与量や投与期間などに変化があるかを調査することを目的としています。

4. 研究期間

2020 年 6 月（倫理審査委員会承認後）～2022 年 3 月 31 日（予定）

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：生年月日、性別、入院日、既往歴、薬剤投与歴、血液検査などの検査データ等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院薬剤部 主任部長 開 浩一

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 薬剤部 菅原 隆文